

こおろぎ

発行日 2006年10月1日 No.164
発行元 株式会社
オリジン・コーポレーション
代表取締役：杉井保之
〒426-0044 静岡県藤枝市大東町777-1
TEL 054-636-4300 FAX 054-636-6187
E-mail origin@ck.tnc.ne.jp
URL <http://www.origin-co.com>

人生の損得勘定(2)

先月号では損得勘定について、「あれが損だ」「これが損だ」と損得勘定をするのなら、長期的なスタンスで損得を考えないと、いつまでたっても人生は良くならないということを書きました。

こうした内容を書いたのは、せっかくやることはやっているのに目先の損得勘定のために、その努力が感謝や信頼に結びついていない人が多い気がするからです。もし損得勘定をするのなら、目先の損得ではなく、どんな行動をしたほうが自分の人生が豊かになるのか長期的な視点で考えたほうが良いと私は思うのです。

しかし、長期的なスタンスで損得を考えることよりも、もっと人生を豊かにする方法があります。それは「あれが損だ」「こっちが得だ」などと損得勘定をせず、目の前の仕事に全力で取り組むこと。少しでも人が喜ぶように手をかけることです。

「あれは損だ。これは損だ」と考えることは、「自分の得」を考える利己的な行為です。自分の得ばかりを考える「卑しい人」を、誰が大切にしたいでしょう？ 同類親和という言葉がありますから、その人とよく似た「卑しい人」なら利害関係のために付き合うかもしれないませんが、普通の人、あまり付き合いたくないと思います。つまり、損得勘定をすればするほどやさしさがなくなり、幸せや人生の豊かさから離れていくのです。

ある経済学者が、子どもたちに向けての講演の中で「あなた達は、どんな人として人の心に遺りたいですか？ 今は答えられなくてもいいけれど、大人になったときに答えられなかったらそれは問題だよ。なぜなら人生を無作為に生きたことになるからね」と説いておられます。

皆さんは、どんな人として人の心に遺りたいと思いますか？

私にとっては、どんなにお金を得ても、「損得勘定の長けた人」「自分の得になることしかしなかった人」として自分の好きな人の心に遺ることは辛いことです。

私は、損得勘定をした感動のない人生よりも、全力でトライして、その結果が良くても悪くても涙が出る人生を送りたいと思っています。一人で食べるご馳走よりも、「好きだなあ」と思える人と笑いながら食べる握り飯のほうが豊かな人生だと思っています。

男はつらいよ
俺が稼いだ給料を、
なんでお前から小遣いなんだ！
けれど、
「それを言っちゃあおしまいよ」
何はともあれ家庭平和
俺が折れればうまくいく
折れて、折れて、折れ折れイズム
家庭は妻の王国です。
(母ちゃん、ゴメン)
先月号のこおろぎを読み、我が家では、私が出来の悪い第一子と実感。大きな母性愛に包まれています。

平成教育一揆 今、富山県小矢部市で一揆が起きているのをご存知ですか？ 9月17日、私もイエローハットの鍵山相談役と共に一揆の応援に行って来ました。本来なら私のような者が鍵山相談役と一緒に話をするなど分不相応な大役ですが、何せ「一揆」ということでお許しをいただき、ケーブルテレビと講演をご一緒させていただきました。そのときの対談がインターネットで配信されますのでよかったら見てください。他にも複写はがきの坂田先生や、クロフネカンパニーの中村さんのお話も聞くことができます。
ホームページ <http://www.meltama.jp/dantai/ikki.html>

予測できない子ども達

私は昨年、河出書房新社から「本音を引き出す超・面接術」を出させていただき、多くの企業で採用の面接に立ち会っています。先日、ある建設会社の面接で次のようなことがありました。

面接に来たのは真面目そうな好青年ですが、今年、新卒で就職したばかりなのに、その会社を2ヶ月で退職しています。その彼に志望の理由を尋ねると、「御社の仕事は道路を整備したり、橋を造ったりと人の幸せに貢献しているので、是非、御社で頑張りたいと思っています。ところで御社の休憩時間はどうなっていますか？」と質問したのです。

おそらく彼にとっては率直な質問だったのだと思いますが、初めて入った会社を2ヶ月で退職した彼が「頑張ります」と言いながら、その話の中で休憩時間のことを質問したら面接官にどのように思われるのかということを知ることが出来ませんでした。

またある上司が、腕組みしたまま話を聞いていた新入社員を注意したところ、「ちゃんと話は聞いています！ なぜ腕組みをしてはいけないのですか？」と食って掛られたことがあったそうです。

皆さんもコンビニの前で座っている若者や、車内で大きな声で話す学生を見かけたことがあると思いますが、このところ自分のとった行動によって人がどんな気分になるのかを予測出来ない人が増えているようです。こうした傾向が今日の犯罪にもつながっている気がしてならないのです。

昔は、人を不快にさせると生きていくことが困難になりました。そのため自分がこういう行動をしたら、人がどう思うかを考えなくてはなりません。しかし、今日ではお金があれば誰でもサービスが受けられ、テストの点数が良ければ授業態度が悪くても良い評価が得られるため、自分のとった行動によって人がどんな気持ちになるかを予測しなくてもよくなってきています。そのため人の気持ちを予測することが出来ない人が増えているのです。

皆さんの周りにも人の気持ちを予測する習慣のない人はいませんか？ 私もいつの間にか予測する力が落ちていく気がします。

今月の活動情報

活動を早く知りたい方は、ホームページで、

- 10/1(日) 島田建設的な生き方を学ぶ会 (オリジン)
- 10/1(日) 経営塾 (オリジン)
- 10/4(水) 「30点からの出発」 (牧之原市立菅山小学校)
- 10/4(水) 「弱者の戦略」 (森町教育委員会)
- 10/5(木) 沼津建設的な生き方を学ぶ会 (原地区センター)
- 10/5(木) 沼津経営塾 (沼津市民文化センター)
- 10/6~9 リフレッシュ・セミナー (オリジン山中湖研修所)
- 10/7(土) 「素敵な子どもを育てるために」(南アルプス市連合PTA)
- 10/7(土) 山中湖建設的な生き方を学ぶ会 (安心サービス)
- 10/9(月) 南アルプス建設的な生き方を学ぶ会
- 10/13(金) 「不完全なあなたへ」 (福岡甘木青年会議所)
- 10/14~15 東京経営塾「マネージメント・ゲーム」(田町・コネクト)
- 10/19(木) 東京掃除に学ぶ会 (東京都新宿)
- 10/19(木) 「素敵な子どもを育てるために」 (菊川市立六郷小学校)
- 10/21~22 経営塾 (オリジン)
- 10/24(火) 浜松建設的な生き方を学ぶ会 (京丸園)
- 10/25(水) 東京建設的な生き方を学ぶ会 (田町・コネクト)
- 10/26(木) 東京経営塾 (田町・コネクト)
- 10/29(日) 富士スピードウェイ7時間耐久自転車レース